

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2024年 第191号 令和6年9月定例会等の内容をわかりやすくお知らせします

対談!
特集記事 千葉県水産総合研究センター種苗生産
研究所勝浦生産開発室 と 市議会



特集記事 (対談)	2・3 P	一般質問	9～13 P
審議結果 (トピックス)	4～6 P	きみの未来、あなたの未来	14 P
委員会活動等	6～8 P	議会のうごき 編集後記	

令和6年11月
広報広聴
常任委員会
0470-73-6662

特集記事

千葉県水産総合研究センター 種苗生産研究所

勝浦生産開発室 と 市議会

特集記事第38回は、千葉県水産総合研究センター 種苗生産研究所 勝浦生産開発室の皆さんとの対談です。

その取り組みや活動について語っていただきました。



大切な海や漁業資源を守るために貢献したい。

【勝浦生産開発室について教えてください】

●千葉県水産総合研究センター 種苗生産研究所 勝浦生産開発室は、千葉県の農林水産部水産局の最先機関です。水産業の振興に向け、県が取り組むつくり育てる漁業（栽培漁業）の推進のために放流用の稚魚（種苗）を生産する機関として、昭和57年に千葉県栽培漁業センターとして勝浦市内で業務を開始しました。その後、平成17年に富津市にある東京湾栽培漁業センターとともに種苗生産研究所として水産総合研究センターに統合され、勝浦生産開発室として現在に至ります。

【具体的な仕事内容を教えてください】

●勝浦生産開発室では、大きく分けて3つの事業を実施しており、内容は①魚類種苗の生産及び配付、②生産技術の開発、③栽培漁業の普及、となっています。魚類種苗の生産及び配付について、現在はマダイとアユの種苗生産を行っており、マダイについては全長30mmサイズで135万尾を生産しています。また、ヒラメは種苗生産そのものも行っていないですが、富津で育てた種苗を受け入れ、中間育成も行っています。

【お仕事をされていて「苦労されていることは？」】

●やはり生き物を扱う仕事なので、毎年、育成状況や成長過程も変わってきます。常にもその様子を見て、餌の調整などをしなければいけないという状況になります。

また最近特に温暖化の影響で、海の水温が高くなってきたという状況があります。魚は水温の変化に敏感で僅かな水温変化でも色々と育成状況も変わってきますので、水温の上昇に対応して飼育するということ、最近では重要になってきています。やはりこの辺が一番苦労することだと思います。

【嬉しかったことや、やりがいを教えてくださーい】

●勝浦生産開発室では、計画に基づく種苗の生産目標があります。しかし、先ほどもお伝えした通り、水温上昇などの問題もある中、水温が上昇すれば魚にとっては影響があり、代謝が良くなり餌も良く食べる面もありますが、水質の維持など飼育管理が難しくなる面があります。そのため、飼育スケジュールを組み立てるのも難しくなっています。そうした中でも計画通りの大きさ、尾数を達成できた時は嬉しく思います。

また、苦勞して生産した種苗を配付する際に、漁業者の皆さんから「今年は元気な良い種苗を作ってくれてありがとう」と言われたときには、やはり大きなやりがいを感ずる仕事であります。

【勝浦市のイメージについて教えてください】

●勝浦市は涼しく、海も大変綺麗だと感じます。過ごしやすく、海の幸も豊富で非常に魅力ある市だと感じています。また、人も優しくて明るい方が多いという印象です。これまで漁業者の皆さんと一緒に仕事をさせていただく中で、前向きで建設的に考えて進んでいくという方々が本当に多

くて助けられました。漁協女性部の皆さんとも仕事をしましたが、皆さん本当に働き者で、明るく一生懸命で、一緒に働いていて気持ちが明るくなるような場面がたくさんありました。

【勝浦市へのご意見や願いはありますか？】

●市農林水産課の皆さんとは、栽培漁業の推進や、啓蒙普及などの形で、ご協力を頂いており、感謝しています。今後も県と市と連携して水産業の発展に繋げていけるように頑張っていきたいと思っています。市の職員の皆さんが地元の産業を育てようと強く思っていて活動されているので、これまでもこれからも漁業者と一緒に応援していきたいと考えています。

【何かPRしたいことはありますか】

●勝浦生産開発室は、作り育てる漁業を担っている機関です。大切な漁業資源の底支えになるように今後も頑張つて魚を生産して行きたいと考えています。また、漁業資源は生き物ですので、資源を大切にしながら上手に使っていけば、末永く漁業を継続できます。最近、海的环境もだいぶ変わってきているところではありますが、海的环境

を守つて大切にしていけるよう一緒に取り組んでいきたいと思っています。

今後、勝浦生産開発室では、施設のメンテナンスを行いながら、業務を行うこととなります。工事などでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、引き続き漁業の発展に向けてお力になれるようにしたいと考えています。



千葉県水産総合研究センター
種苗生産研究所
小林 豊
勝浦生産開発室長



千葉県水産総合研究センター
種苗生産研究所
藤元 香世 所長

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

令和6年9月定例会審議結果

○9月定例会 会期 9月2日から9月17日まで16日間

出席議員の全員が賛成した議案等

議案番号	件 名	付託委員会	結果
議案第41号	勝浦市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第42号	勝浦市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第43号	勝浦市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第44号	勝浦市保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の廃止について	産業厚生	可決
議案第45号	令和6年度勝浦市一般会計補正予算	総務文教 及び 産業厚生	可決
議案第46号	令和6年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第47号	令和6年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第48号	令和6年度勝浦市介護保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第49号	令和6年度勝浦市水道事業会計補正予算	産業厚生	可決
議案第50号	工事請負契約の締結について	産業厚生	可決
議案第51号	夷隅郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	総務文教	可決
議案第52号	千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	産業厚生	可決
議案第53号	決算認定について(令和5年度勝浦市一般会計歳入歳出決算)	決算審査	認定
議案第54号	決算認定について (令和5年度勝浦市国民健康保険特別会計歳入歳出決算)	決算審査	認定
議案第55号	決算認定について (令和5年度勝浦市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算)	決算審査	認定
議案第56号	決算認定について(令和5年度勝浦市介護保険特別会計歳入歳出決算)	決算審査	認定
議案第57号	決算認定について(令和5年度勝浦市水道事業会計決算)	決算審査	認定
議案第58号	勝浦市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて		同意
議案第59号	勝浦市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて		同意

議会報では、市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。
全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。

令和6年9月定例会

議案の賛否(賛否が分かれた議案のみ掲載)

議案 番号	件 名	付託 委員会	審議 結果	1 戸部 薫	2 渡辺 ヒロ子	3 岩瀬 琢弥	4 長田 悟	5 岩瀬 清	6 鈴木 克巳	7 狩野 光一	8 久我 恵子	9 寺尾 重雄	10 戸坂 健一	11 岩瀬 洋男	12 松崎 栄二	13 岩瀬 義信	14 佐藤 啓史	15 末吉 定夫
議案 第40号	勝浦市営駐車場設置管理条例の制定について	産業 厚生	可決	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	—	○

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席(棄権)、「除」は除斥、「—」は議長を表します。

※議長は、地方自治法の規定により採決に加わりません。

●トピックス その1

災害時の孤立集落対策に取り組みます

(孤立集落対策事業42,000千円)

県補助金を活用しながら、3か年をかけて災害時に孤立の可能性のある地区への備蓄品等の整備に取り組みます。

今年度は、沿岸地区及び自主防災組織を設置している21地区を対象に備蓄品等を配付します。

●トピックス その2

教育環境の整備・改善が進みます

勝浦中学校の特別教室への空調設備(エアコン)設置工事、及び2教室の使用変更に伴う移設工事(4階から3階へ)の予算が9月議会で可決されました(中学校管理運営経費55,748千円)。

こうした教育環境の整備により子どもたちは、暑さや寒さ、騒音などを気にしないで集中して学習に励むことができます。

※上記の特別教室とは、第1と第2音楽室、美術室、技術室、調理室、被服室、第1と第2理科室の8教室です。

※普通教室として使用される3階の2つの教室にも空調設備(エアコン)が設置されます。



●トピックス その3

クリーンセンター(ごみ処理施設)の改修について

- 1 工事請負契約の締結について(議案第50号)が可決されました。

契約の相手方	荏原環境プラント株式会社	営業第一部	部長	塩原利康
契 約 額	458,700千円			
概 要	クリーンセンターの機械設備等の更新工事			
工 期	令和6年9月～令和8年3月			
- 2 上記のほか、施設改修の補正予算(議案第45号)が可決されました。

クリーンセンター施設改修工事費	12,485千円
クリーンセンターのプラント用冷却装置の腐食に伴う改修及び可燃ごみを外部搬出する際に必要な可燃ごみ置き場の拡張に要する経費	
【内訳】 プラント用冷却塔交換	7,480千円
可燃ごみ仮置き場拡張工事	5,005千円

各常任委員会等の活動報告

勝浦市議会表彰選考委員会

勝浦市議会表彰受賞者決定

令和6年9月2日に、勝浦市議会表彰選考委員会を開催し、前期分(令和6年1月1日から7月31日の期間)の選考審査をした結果、表彰者が決定しました。

なお、表彰式につきましては、令和7年3月定例会の初日に、市役所の議場において挙行する予定です。

1. 被 表 彰 者 勝浦小学校6年生 伊藤 心愛さん
表彰に至る功績 2024 ALL JAPAN GYM FEST IN YOKKAICHI(2024AJG四日市大会)
(約900名の児童・生徒が参加する体操の全国大会)
Level 8 段違い平行棒: 3位 ゆか: 7位
2. 被 表 彰 者 勝浦中学校3年生 相子 一花 さん
表彰に至る功績 第78回千葉県総合体育大会 柔道女子個人52kg級 優勝
第49回関東中学校柔道大会 女子個人52kg級 ベスト8
第55回全国中学校柔道大会 女子個人52kg級 出場

3. 被表彰者 勝浦中学校3年生 中山 菜月 さん
表彰に至る功績 第78回千葉県総合体育大会 柔道女子個人57kg級 準優勝
第49回関東中学校柔道大会 女子個人57kg級 出場
4. 被表彰者 勝浦中学校柔道部 女子
表彰に至る功績 第78回千葉県総合体育大会 柔道女子団体 第3位
第49回関東中学校柔道大会 女子団体 出場

総務文教常任委員会

- ・議案第41号 勝浦市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について
- ・議案第45号 令和6年度勝浦市一般会計補正予算(所管事項関係)
- ・議案第51号 夷隅郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

総務文教常任委員会には以上3件の議案が付託され、9月9日に委員会を開催しました。審査の結果、付託された議案3件については、全員賛成で原案のとおり可決しました。

産業厚生常任委員会

- ・議案第40号 勝浦市営駐車場設置管理条例の制定について
- ・議案第42号 勝浦市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
- ・議案第43号 勝浦市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・議案第44号 勝浦市保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の廃止について
- ・議案第45号 令和6年度勝浦市一般会計補正予算(所管事項関係)
- ・議案第46号 令和6年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算
- ・議案第47号 令和6年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算
- ・議案第48号 令和6年度勝浦市介護保険特別会計補正予算
- ・議案第49号 令和6年度勝浦市水道事業会計補正予算
- ・議案第50号 工事請負契約の締結について
- ・議案第52号 千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

産業厚生常任委員会には以上11件が付託され、9月10日に委員会を開催しました。審査の結果、最終日の本会議において委員長から審査結果を報告し採決を行い、議案40号は賛成多数で、他議案は全員賛成で原案のとおり可決しました。

なお、議案第40号、勝浦市営駐車場設置管理条例の制定についてに関して、「市民利用者の利便性の向上と地域経済活性化の観点から、駐車時間及び駐車料金に配慮すること。」という付帯決議を付すことに全員賛成で決し、最終日の本会議において委員長が審査結果に加えて報告しました。

決算審査特別委員会

令和5年度勝浦市一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計、以上5件の歳入歳出決算を審査するため、7人の委員による決算審査特別委員会を設置し、9月11日及び12日の2日間、予算の執行状況、財政運営等や予算執行に関する諸帳簿の確認と審査の結果、一般会計及びその他4会計はいずれも全員賛成で、認定すべきものと決定しました。

委員長、副委員長及び委員は次のとおりです。

委員長	副委員長	委 員
岩瀬 義信	岩瀬 琢弥	・岩瀬 清・岩瀬 洋男・末吉 定夫 ・戸坂 健一・戸部 薫

決算審査特別委員会での主な質問

Q 奨学資金貸付金滞納の状況について

A 滞納に対しては、督促及び分納の誓約など解消に努めており、滞納は減少の傾向にある。

Q 通勤通学者特急券購入費補助事業の周知について

A J Rの協力のもと一層の周知に努めてまいりたい。

Q アワビ種苗放流事業について、次年度以降の予算の考え方は

A 昨年度、種苗購入元の生産不調を要因に必要量が確保できず、決算額が予算を大きく下回ったが、今後とも必要量に応じた予算は確保したい。

Q 老朽化が進行する避難路の整備について

A 地元区との連携のもと、点検を行い適切に対応したい。

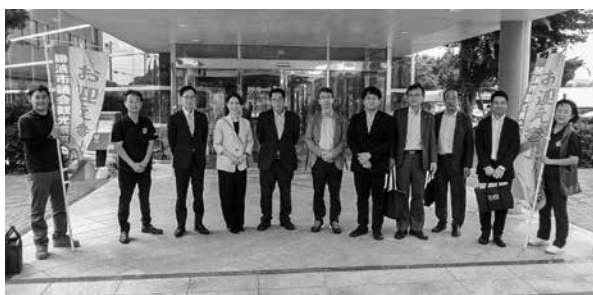
Q 今期決算の「経常収支比率」の悪化や今後も進行する人口減少を踏まえると、規模に応じた市政運営を図る必要があるのでは

A 一層の経費節減や事務事業の見直しに加え、新規事業の精選など、改善に向け、全力で取り組んでまいりたい。

行政視察受入

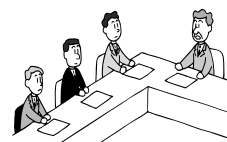
7月10日に大分県佐伯市議会総務常任委員会の皆様が、「勝浦市の防災対策」をテーマとした行政視察で来勝されました。視察に先立ち、観光振興議員連盟により、庁舎玄関前で歓迎のお出迎えを行いました。

リアス式海岸を有し、「佐伯の殿様、浦でもつ」という言葉があるほど漁業がさかんな佐伯市は本市との共通点が多く、委員の皆様は、本市の防災対策に関する座学や太陽光エネルギーを利用した避難所看板の現地視察にて本市の説明者の言葉に対して熱心に耳を傾けていました。



市政の「目」が聞きたい

一般質問



9月4日・5日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。

9月5日					9月4日			
岩瀬 清 議員	狩野 光一 議員	戸坂 健一 議員	戸部 薫 議員	鈴木 克巳 議員	渡辺ヒロ子 議員	岩瀬 琢弥 議員	久我 恵子 議員	長田 悟 議員
①勝浦市の農業・漁業について	①地域再生計画について ②地域コミュニティと行政について	①ひとり親家庭への支援策の現状と今後について	①高齢者福祉事業のよりいっそうの充実のために ②介護保険事業のよりいっそうの充実のために	①学校統廃合による廃校後の学校施設の利用状況と管理について ②公営住宅の現状と課題及び今後の整備方針と共に、今後の公営住宅に対する方向性について	①勝浦市における観光の現状と、今後の観光振興の取り組みについて	①勝浦市の創業支援について	①勝浦市の防災について	①市内小学校の統合の状況等について ②行川アイランド跡地の状況について ③南海トラフ地震に対する本市の対策状況について

一般質問の記事は、発言議員本人が要約したものです。

全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。

また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。(各議員のQRコードを掲載しています。)

市内小学校の統合の状況等について



長田 悟議員

Q 勝浦小、上野小2校への統合の考え方について伺います。

A 少なくとも令和12年度までは、教育活動上、課題が多いとされる複式学級が生じないことが想定されています。それぞれの地域でアンケートの実施や話し合いを重ね、勝浦小、上野小への統合を決めたところであります。

Q 通学手段、放課後ルームの設置場所について伺います。

A 通学手段は、路線バスが運行している地域においては路線バスの利用を、また、運行していない地域においてはスクールバスまたはタクシーの利用を基本と考えますが、



児童の安全面を考慮して、保護者と今後も話し合いを継続し、地域の実情に合った通学手段を検討して参りたいと考えます。

放課後ルームは、学校施設内か、その学校の近くの施設に設置することを基本としますが、今回の小学校の統合に伴う放課後ルームの設置場所については、保護者に対して市の基本的な考えを示した上で、放課後ルームの設置場所についての意見を伺うためのアンケートを実施して検討します。

Q 統合後の活用についてどのように考えているのか、伺います。

A 地域の皆さんの思いも拝聴していく中において、民間利活用も含め、他自治体の成功事例、先

進事例などを踏まえつつ、様々検討して参りたいと考えます。



総野小学校

行川アイランド跡地の現在の状況について

Q 勝浦市は観測史上、猛暑日のない地域として、また、移住・定住の地域としてマスコミで太いに取り上げられ、知名度は飛躍的に上がっています。跡地開発の状況について伺います。

A 計画事業者である株式会社共立メンテナンスとは、令和4年2回、令和5年4回、令和6年は、これまで3回話し合いの機会を持ち、事業の進捗について要望等をさせていただいているところであります。



久我恵子議員

南海トラフ地震臨時情報の今後の周知について

Q 南海トラフ地震臨時情報が発令された場合、津波避難が間に合わない地域の方に1週間程度の事前避難を推奨している。勝浦市は事前避難地区であるが、市民に周知が十分にされてなかった。今後の周知についてお聞きします。

A 南海トラフ地震臨時情報の運用について、周知が十分でなく、市民の認識や理解が行き届いていなかった。今後、広報紙、ホームページ、防災訓練時等において、周知、啓発活動を推進する。

Q 千葉県内でも多くの市町村で行われている地震発生時にいる場所で身を守るシェイクアウト訓練



練を行うべきと考える。シェイクアウト訓練とは、地震が起きたら、まず姿勢を低くし、頭を守り、揺れが収まるまで動かず地震による被害を最小限にするための訓練です。これについての市のお考えをお聞きます。

A 南海トラフ地震等に対する備えから、シェイクアウト訓練を避難訓練に取り入れる。

Q 災害時、市には食料、飲料水等の備蓄がされているが、備蓄できないものが薬です。薬を服用している方は薬を持参している方広報されている。しかし、外出時等に被災し、そのまま避難した場合、薬が持ち出せず、薬の名称や、服用量の情報が無く避難先で薬の調達が困難になる。服用している薬の最新の処方箋をスマホ等に記録するか、常に持ち歩く財布等に入れておくよう周知すべきと考えます。

A 災害発生時には、特別措置として厚生労働省保険局が災害の規模に応じてマイナンバー保険証や資格確認証が無くても診療、薬の処方が可能となる。しかし、停電、システムトラブル等により対応できないことも想定される。緊急連絡先と処方薬の名称の分かるものをスマホ、財布、非常持ち出し袋等に入れるよう市民に周知する。



岩瀬琢弥議員

勝浦市の創業支援について

Q 創業支援政策を強化し、経済活動を活性化させ、地域の課題解決にも貢献してもらうことが重要であると考えますが、市としての見解を伺います。

A 空き店舗等活用事業や利子補給制度の活用や推進、勝浦市商工会と連携した創業者支援、事業等継承の啓発など、より一層取り組んでまいりたいと考えます。

Q 勝浦市の2014年から2016年での創業比率は2・88%。2012年から2014年の創業比率が2・58%で僅かに上がっている。この変化は当時の市の事業が影響を与えたとお考え



でしょうか。

A 市や商工会では、身近な相談窓口といたしまして創業支援の取組も行っておりまして、そのようなことが功を奏したのではないかと考えております。

Q 創業比率について、近隣の自治体は勝浦市と比べて高いところが多いです。どう分析されているでしょうか。

A 大幅な開きがあるものではなく、一言で評価するのは難しいと考えています。どのようなよい取組があるのかなど、参考になるような点がないかなどは研究してまいりたいと思っております。

Q 創業という1つのテーマに対して窓口が3つある状態です。課を横

断して対応できる職員を置くなど利便性の向上を図っていくいいのではないかと。

A これまでも組織や部署を横断的に、連絡を密にして行ってきたところがございます。こうした連絡を密にしていたところを相談者第一の目線で行うことで行っていくたいと思っております。

Q 悩みが出てきたときに人材の支援ができるように強力な支援になると思うのですが。

A 商工会には3名の経営指導員がおりまして、地元のネットワークをフルに活用して、新たなビジネスチャンスを創出するための相談や経営サポート等、重要な役目を果たしていただいています。





渡辺ヒロ子議員

勝浦市における観光の現状と今後の観光振興の取り組みについて

Q 観光事業の活性化は、市内経済の発展にも繋がる重要な要素と考える。最近の勝浦市はメディア露出が多く、観光入込客数は期待以上の数字を上げているが、受入れ体制において課題も多い。その一つとして市内駐車場の現状と今後の取り組みについて伺う。

A 繁忙期やイベント開催時に不足し、周辺道路の渋滞の要因となっている。対策を講じて利用状況の適正化を図る。またシェアサービス事業者と協定を締結し、民間の空きスペースを登録していただき、1台でも多く駐車スペースを確保していきたい。



Q 公衆トイレの整備も、急いで整備すべき問題。市内18か所の公衆トイレは、一部に集中している297号線には全く無い。大型バスも乗り入れられる駐車スペースを持つトイレの設置も必要なのではないか？

A 既存の施設については維持管理に努める。設備の更新も、優先順位を決めて行う。新たなトイレ設置は、必要性も含めて検討していく。

Q 海水浴場を開設する際の、情報の発信は正しいか？

A シャワーの設置など、来場者に対し十分でないと感じている。民間の力も借りて改善していきたい。情報発信もしっかりと努めてまいりたい。



勝浦潮風散歩道トイレ

Q コロナ前の花火大会の開催を期待する声も多いと感じる。それを可能にする手段や方法を再度検討いただきたいと思うが？

A コスト面や安全性などを考え、実行委員会でも検討していく。

Q 勝浦市民の安全と利益に繋がる、観光客受け入れ体制の強化についての抜本的なお考えは？

A 受入れ体制に係る課題を1つずつ解決してまいりたい。それに際し、千葉県初の地域連携DMO、夷隅地域2市2町で包括連携協定を結び、協力して様々な課題解決に向かってまいりたい。



鈴木克己議員

学校統廃合による廃校後の学校施設の利用状況と管理について

Q 旧北中学校の整備と活用について伺う。

A スポーツ振興の拠点としての活用を基本とし、必要な整備を実施し、今後の整備は関係団体等と積極的に協議する。

Q 小学校統廃合方針が示されたが、廃校後の利活用方針について、市長の考えを伺う。

A 今後の在り方について、地域の皆さんの思いも拝聴し、民間利活用も含め、他自治体の成功事例などを踏まえ検討を図ります。



Q 旧若潮高校の現状での活用状況と、今後の活用法針を伺う。

A 奥側の校舎1階は、こども館として運営しています。

Q 各団地の今後の整備方針について伺う。

A 手前側校舎1階は、障害児通所支援事業を一般社団法人こども未来共生会に、有償で貸付け、事業を実施しています。今後引き続き、校舎施設を活用し、子どもたちの発達や成長を支援していきたいと考えます。体育館は、安全確保の面から活用は制限しております。



現在の梨の木団地

Q 公営住宅の現状と課題、今後の整備方針と方向性について

A 川津万名浦団地は、今後は用途廃止としていくので、現状維持の修繕を行う。

Q 手遅れにならない内に公営住宅建設計画と土地利用計画策定が必要と思うが考えを伺う。

A 社会情勢も踏まえ、現在の勝浦市営住宅整備計画を改定し、整備を図ってまいります。

浜勝浦みなと団地は、長寿命化計画で維持管理を行う方針。なお、3団地とも現入居者の退去後は用途廃止を視野にいれ、入居者募集を行っておりません。

また、その後策定した長寿命化計画で維持管理を行う方針としたため、耐久性の向上を行い管理する。



戸部 薫議員



高齢者福祉事業のより一層の充実のために

Q 市が掲げる目標実現のために早急に解決すべき課題や解決の手立てについて伺います。

A 早急に解決すべき課題については、認知症や生活習慣病の予防対策をはじめ多岐にわたるため、現状を俯瞰し、地道に課題解決に当たることが大切であると考えています。

介護保険事業のより一層の充実のために

Q 団塊の世代が、来年には全員が後期高齢者となる一方で、働き手世代の人口が急減すると推計されています。こうした難題を解決する市の方策や手立てを伺います。

A 介護事業の安定的な提供のためにも担い手と

なる人材確保は大きな課題と考えます。市は、介護人材確保、育成のため、

介護職員初任者研修の受講者に費用助成を行っており、今後は、介護福祉士実務者研修の受講費用

助成など検討してまいります。併せて、自発的に

心身の健康、維持に取り組む市民活動をサポートして参ります。

Q 市の計画書にある地域包括ケアシステムの深化、推進について、どのようなことを構想されているのか伺います。

A 高齢者が必要なサービスを受けられ、希望する場所で生活できるよう、

個々の生活環境に寄り添い、包括的に支援を行う考えです。介護支援能力の向上や業務効率化に取

り組み、サービス内容を定期的に点検し、適切な介護サービスを適時に受けられるようにし、高齢者を地域で支え合う意識を高めていき、地域包括ケアシステムの深化、推進を図ってまいります。

Q 介護人材の確保は必要。どのようにして確保しようとしているのか伺います。

A 人材確保の決め手を見つけるのはむずかしいが、介護人材の確保、育成のため、引き続き、介護職の研修費用に助成を行い、認知症サポーター養成講座や高齢者疑似体験教室などを開催し、高齢者の立場を理解し行動できる人材を育成してまいります。

Q ひとり親家庭への支援策の現状と今後について

A 現在、市内の全てのひとり親家庭の数を把握するデータはない。そのため、市では児童扶養手当の受給資格者の数で把握している。令和5年度の受給資格者数は81世帯で、うち手当受給者が59世帯、母子家庭が51世帯、父子家庭が8世帯となっている。

Q 児童扶養手当の受給資格から外れているひとり親家庭で、支援を必要



戸坂健一議員



ひとり親家庭への支援策の現状と今後について

Q ひとり親家庭は離婚、死別、別居など様々な事情がありそれぞれ必要な支援策は異なるが、市内のひとり親家庭数をどのように把握しているか。また直近の市内ひとり親家庭数を伺う。

A 現在、市内の全てのひとり親家庭の数を把握するデータはない。そのため、市では児童扶養手当の受給資格者の数で把握している。令和5年度の受給資格者数は81世帯で、うち手当受給者が59世帯、母子家庭が51世帯、父子家庭が8世帯となっている。

Q ひとり親家庭への支援策の考え方と今後の取組姿勢について伺う。

A ひとり親家庭への支援に関して、国では子育て・生活支援策、就業支援策、養育費確保支援策、経済的支援策の4本柱により施策を推進するとしており、市としても子育てをしながら経済的に自立し、次世代を担う子どもが心身ともに健やかに成長できるよう、支援する取組に努めていく。

Q ひとり親家庭が求めるのは経済的な支援ばかりではない。市長は子育て支援を政策の一丁目一番地として掲げている。ひとり親世帯の子どもたちが健やかに育つための地味な支援を実施すべきと考えるが、市長の考えを伺いたい。

A ひとり親家庭への支援について、各支援策を本当に結びつける地域の結びつきこそ大事と考える。そのため子ども食堂など様々な支援策の充実を図ってまいりたい。

Q ひとり親家庭が求めるのは経済的な支援ばかりではない。市長は子育て支援を政策の一丁目一番地として掲げている。ひとり親世帯の子どもたちが健やかに育つための地味な支援を実施すべきと考えるが、市長の考えを伺いたい。

A ひとり親家庭への支援について、各支援策を本当に結びつける地域の結びつきこそ大事と考える。そのため子ども食堂など様々な支援策の充実を図ってまいりたい。

Q ひとり親家庭が求めるのは経済的な支援ばかりではない。市長は子育て支援を政策の一丁目一番地として掲げている。ひとり親世帯の子どもたちが健やかに育つための地味な支援を実施すべきと考えるが、市長の考えを伺いたい。



勝浦裕和園



上尾市ワンストップ窓口の事例



狩野光一議員

地域再生計画について

Q 海中公園再生計画に関して、これまでの実績及び地域再生の効果についてどのように評価しているか？

A 昨年度のエデン利用者は33,752人、今年は昨年を上回る状況。同時に海中公園や朝市への来訪も増えていることから、交流人口の増加を目指した当初の目的に近づいていると評価する。

Q 今後の目標や取組についてどのように考えているか？

A 確かな収益性を念頭に環境を整え観光周遊の拠点として定着させることが目標。また市民割の導入を協議しており、地元にも愛される施設にしたいと考えている。



海中公園に向かう経路は正式には鵜原からの

進入になると思うが、松部側からの進入も多くある。松部側からの経路について、トンネル照明をはじめもっと整備するべきではないか？

A 経路について第一には鵜原からの経路を案内しているが、松部側の経路についても草刈りや違法駐車対策などを随時行っている。今後もより一層安全性の確保に努めていく。

地域コミュニティと行政について

Q 各区自治団体と行政との協力関係の評価と今後についての考えは？

A 行政情報の伝達や諸活動に対する協力に感謝するとともに切り離すこ

とのできない密な関係にあると考えている。今後、も良好な協力関係の強化を図っていきたい。

各区自治団体等の活動拠点となっている青年

館にエアコンを設置するなどコミュニケーション施設の利便性向上を図るべきだと思いますがいかがか？

A 市でも熱中症予防の呼びかけや涼み処の設置など夏の暑さへの対応をしており、青年館にエアコンを設置することで利便性が向上すると理解できる。しかし各区と交わ

している管理運営委託契約によれば、エアコンの設置については地元区にお願いするものと考えている。



岩瀬 清議員

勝浦市の農業・漁業について

Q 農業用地の耕作放棄地や遊休耕地対策について、農業従事者の高齢化や担い手不足を考えると、今後の様に対処していくのが伺います。

A 農業従事者の高齢化や担い手不足への対処についてであります。農業次世代人材投資基金を活用する1名のほか、地域おこし協力隊制度により農業支援スタッフとして2名を任命しています。

全国的に人口減少が進展する中、各種制度を活用することで新規就農へつなげ、高齢化や担い手不足解消を図りたいと考えます。

Q 農業における地域計画について、今後どの様に



推し進めるのか伺います。

A 本年7月に実施した地域計画における協議の場に参加いただいた皆様のご意見等を集約し、本年10月までに地域計画の案を作成の上、地域計画の案の説明会において内容を提示し、その後、公告等の必要な手順を経た上で年度内に計画として公表する見込みです。

Q 勝浦市の海業について、2月に立ち上げた勝浦市海業推進協議会の構成員を伺います。

A 構成員は、勝浦漁業協同組合、新勝浦市漁業協同組合、水産加工業者、勝浦市観光協会、勝浦市商工会、勝浦市指定金融機関、千葉県勝浦水産事務所(改良普及課)、勝浦市観光工商課、勝浦市農

林水産課の代表者合計9名で構成されています。

Q 今後、勝浦市海業推進協議会の展望をどのように考えているか伺います。

A 勝浦市海業推進協議会は本市における海業の振興及び地域の活性化を図るため、水産業、観光業、商工業等の関係機関が連携し海業に関する調査研究を行い、勝浦市海業推進計画の策定と併せ、これを推進する事を目的として設置されたものです。勝浦市海業推進計画は現在策定中ですが、本市において実効的な計画が策定されると考えます。



勝浦漁港

きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 1年
しら いし はなみ
白石 華波さん

私の夢は、すてきな美容師になることです。美容院で髪を切って可愛く仕上げてもらおうと、違う自分になれたような気持ちがして、嬉しくなります。七五三のときには、髪の毛のセットだけでなく、お化粧品や着物の着付けもしてくれて、魔法にかかったような気持ちになったことを今でも覚えています。だから私も、美容院に来てくれたお客さんを、明るく前向きな気持ちにできるようにしたいです。

そして、家族や友達など、私の大切な人たちも、可愛く、格好良くしてあげたいです。その夢を実現させるために、一生懸命努力して、いつか素敵な美容師になりたいです。

議会のうごきについて報告します (令和6年8月～10月)

議会のうごき

8月9日	全員説明会	10月2日	日本武道館記念式典・祝賀会(東京都)
28日	議会運営委員会	3日	議会運営委員会行政視察(千葉県旭市・茨城県ひたちなか市)(～10月4日)
30日	夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会定例会(いすみ市)	7日	広報広聴常任委員会(対談)
9月2日	本会議 初日 表彰選考委員会・全員説明会	11日	千葉縣市議会議長会定例総会(千葉市)
4日	本会議 一般質問	12日	大多喜町合併70周年記念式典(大多喜町)
5日	本会議 一般質問	15日	国道297号整備促進期成同盟総会・要望活動(千葉市)
6日	本会議 質疑・決算審査特別委員会	17日	全国高速自動車道市議会協議会理事会(東京都)
9日	総務文教常任委員会	18日	広報広聴常任委員会
10日	産業厚生常任委員会	21日	千葉県自治体病院経営都市議会協議会研修会(君津市)
11・12日	決算審査特別委員会	23日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会(千葉市)
17日	本会議 最終日 広報広聴常任委員会・議会改革検討委員会	23・24日	全国漁港漁場大会(東京都)・海上自衛隊横須賀地方総監部視察
27日	芸術文化交流センター運営協議会	31日	千葉県自治体病院経営都市議会協議会要望活動(千葉市)

編集後記

9月21日、復興途中である能登半島地震の被災地が、記録的な大雨により、甚大な被害を受けました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。災害はいつ、どこで起こるか分かりません。

日頃より避難場所、避難経路、家族との連絡方法等の確認、飲料水や食料等の備蓄を心がけていただきたいと思います。

広報広聴常任委員 久我 恵子

お問い合わせは、勝浦市広報広聴常任委員会(73-6662)まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコードは
ここだよ!

勝浦カッピー

